



とけいそう

会報 第4号
清水コミュニティー
センター
パソコンOB勉強会
北村澄子
2010年9月30日

清水コミセンパソコン教室

ちやうど1年前の今頃は、初級コースの卒業作品の作成に精をだしていた。

清水コミセンでパソコンを習うようになったのは、リーマンショックで銀行のパートを辞めたのが、きっかけである。

友人の年賀状に、「失業中でパソコン教室に通っている。」というのを思い出し、私も「トライしてみよう」と思い、教室をいろいろと探したが、いい教室がなく、どうしようかなと思っていたところに、教室の応募チラシがポストイングされた。

今まで仕事でパソコンは、使っていたけど・・・実は、全然何にも知らなかった。

事前講習からドキドキで、いざ始まってみると、6ヶ月間は、あつという間に過ぎていった。宿題は、忘れないように、週1回、皆に会うのも楽しみだった。目標は、年賀状をパソコンで作ること。今まで息子にお願い

いしてきたが、今年こそは、自分で作ろうと悪戦苦闘の末、無事完成。

初級コースを無事に終え、中級コースで6ヶ月間、いろいろな事を教わり、初級コースのお手伝い、「とけいそう」と続いている。

同時進行で医療事務の勉強を始め、資格取得。現在、診療所で受付事務の仕事をしている。パソコンは、使わないとすぐに忘れてしまっている。忙しい毎日だが、これからもパソコンと上手につきあっていきたいと思う。

N・N



涼風を呼ぶ森のキャンパス

今年の夏は何とも言えない暑さ！ 猛暑!! 猛暑!! の連続でした。でも近頃の朝晩の

涼しさが今までの暑さを忘れさせようとしています。先日は、槻輪のわがまち紹介の散策に参加させていただきました。山の中のキャンパスの見学山の中と言うより森の中と言う感じでしようか。下界とは違って風のさわやかなこと。周りは緑いっぱい。はるか眼下には高槻市内や奥には生駒山も見え、雑音もなく聞こえるのは鳥のさえずり。森の中のキャンパスで学ぶ学生さん達は幸せそのものですよね。ここは暑さとは無関係の場所だと思えました。同じ高槻でも別世界、それた。同じ高槻でも別世界、それもそのはず甲子園の11個分の広さだと言う。車で移動。あのメダリスト・プリンス高橋を育てたアイスアリーナへと。将来のプリンセス達が練習をしていました。リンクはガスで凍らせているそうで、国際大会もできる広さだとか。縦60m 横30m 総工費8億、すごい一言。

駅前キャンパスも別の意味で魅力はいっぱいあると思

「とけいそう」は清水コミセンパソコン教室中級終了後、有志で立ち上げた勉強会です。VG槻輪の大岡先生のご協力・ご指導を受け、月2回和気あいあいとパソコンを楽しんでいます。一緒にやってみたくと思われる方はどうぞご入会下さい。

いますが広々とした所でおいしい空気を吸いながら学ぶのって最高。3時間余りの散策でしたが、のんびりとした時間を過ごす事ができました。涼かぜが吹き出した今、気分も新たに教室のみなさんの足を引っぱらない様頑張らなくてはと思っています。今後共ご指導のほど宜しくお願いいたします。

H・M

